

平成28年度 事務事業マネジメントシート

事業名	都市計画道路3・5・16号三輪野山西平井線道路改良事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山(都市基盤の整備)	主管課	道路建設課			
施策	1-5	土地利用・生活環境に配慮した道路整備		主管課長	石井 菊次			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市民	意図	市民や利用者の安全及び利便性の向上を図る。
事業内容	西平井・鱒ヶ崎土地区画整理地区と三輪野山・平和台地区を結ぶ路線であり、地域住民の安全と利便性の向上を図るために、計画に合わせた拡幅工事を実施する。延長L=40m			
事業開始から現在までの状況変化	当該道路は、流山市が施工中の西平井鱒ヶ崎土地区画整理事業に伴い、幅員を12mから17mに計画変更され、安全な通行を図るため平成24年度から事業化し、H28年度には1名の地権者及び4名の借家人への物件補償を行い、H28年度末時点で44%の用地を確保した。			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成26年度	平成27年度	平成28年度	単位	目標方向	算定式(成果指標の場合)
		整備率	3.50	56.60	79.50	%	↑↑↑
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状(客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況)						平成29年度は残りの用地取得及び道路拡幅工事を行う予定。
事務事業のコスト		平成26年度	平成27年度	平成28年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		4,786,400	132,268,619	60,601,865			
事業費(b)(円)		4,233,600	131,666,219	60,052,665			
うち一般財源		4,233,600	16,067,219	11,857,665			
職員給与費(c)(円)		552,800	602,400	549,200			
人役・職員(人)		0.08	0.08	0.08			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)(建設又は取得年度のみ記入)							
想定耐用年数(年)(建設又は取得年度のみ記入)							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続 (事業を現状どおり継続すべき)					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H28)の改善計画	平成27年度に引き続き用地の取得に努める。	取組の課題	補助金の交付額が減額されていることから、予算の確保が課題となる。
今年度(H28)に実施した取組	平成28年度は、1名の地権者及び4名の借家人への物件補償を行った。	今後の改善計画	残りの用地取得完了を目指し、早期の工事の着手に努める。